

## 高等部棟増築工事の進捗状況 No.7

高等部棟増築工事は、天候に恵まれていることもあり、令和6年8月の完成に向け、順調に工事が進んでいます。

1月には建物の土台となる基礎部分を造るため、約80台のミキサー車が学校に入校し、組み上げた型枠にコンクリートを流し込む作業が行われました。

2月16日には、1階の床部分を造るため、1月に施工した基礎部分の上にコンクリートを流し込む作業を行いました。

今回は、ミキサー車約30台分のコンクリートを流し込みましたが、前回の約3分の1弱の量とはいえ、今回流し込んだコンクリートの重さは約250tにもなります。一般的な大型路線バスの重さが10t程度なので、今回流し込んだコンクリートの重さは、大型バス25台分と同じぐらいの重さです。

2月16日のコンクリート流し込み作業を、本校の小学部1年生の子供たちが見学をしました。子供たちは、それぞれヘルメットを着用し、初めて入った工事現場の中で、工事責任者からの説明をきちんと聞きながら、ミキサー車が通る度に大きな歓声を上げたり、ミキサー車に手を振ったりしていました。

なお、本校の保護者の方は、一定数(5名以上)集まっていただくと工事の見学ができますので、見学希望があれば、事前に本校の事務室か各担任に連絡してください。

工事期間中は、車両の乗り入れ等において、御迷惑をお掛けすることがあると思いますが、事故等がないよう細心の注意を払いながら工事を進めてまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いします。

(見学の様子)



(現況 (R6.2.16 撮影))

